

編集後記

今回の巻頭言を慶應大学名誉教授の保崎先生にお願いした。私たちの大先輩が最近の精神医学をどのように感じておられるかをうかがえるのはありがたいことである。ここのところ臺先生と新福先生に巻頭言にご登場いただいたが、これからも老大家の先生方に巻頭言に再登場いただきたいものである。

さて、保崎先生が今回の巻頭言のはじめに ICD 分類が出た当時の当惑を率直に述べられているが、私自身も同じような戸惑いを感じ、「最近になって違和感が強くなってきた」と述べられているように、私も同じ感想を持っている。長く大学を離れていた私にとっては、ICD や DSM が重視されるようになって、随分違和感を覚えたものである。ところが、大学の教授に選ばれてからは、若い医師の教育上、そうは言っておれず急いで勉強したものである。最後まで違和感を抱き続け、大学を退職した今もそれを抱き続けている。

先日、飯森教授から依頼されて、東京で開催された ICD-11 へ向けての国際会議において最近の「認知症」分類を私自身の臨床病理学的観点からお話する機会があったが、他の先生方の発表とは異質な発表であったという印象を覚えた。もともと ICD-10 や DSM-IV が好きでない私がそういう場で話すことには随分躊躇したが、現在の ICD-10 の認知症分類や診断はまったく不満足なものであり、日本人の意向を少しでも ICD-11 に反映してもらえればと思い引き受けることになった。

ICD-11 については、2015 年の発表を目途に検討に入るとのことであるが、今ですら時代遅れの認知症分類がまだまだ 7~8 年も続くとのことで、認知症の専門家としては納得いかない気持ちを抱いて会場を出た次第である。

保崎先生も巻頭言で述べてみえるが、日本人の意見がどの程度 ICD 分類に反映されるかは不明であるが、少なくとも認知症分類には臨床病理学的観点を重視した分類を採用してほしいものである。

(K.K.)

■ 編集委員

飯森眞喜雄

井上 新平

小島 卓也

小阪 憲司

松岡 洋夫

三國 雅彦

山崎 晃資

(ABC 順)

精神医学 (第 50 巻 第 4 号)

2008 年 4 月 15 日号 (毎月 1 回 15 日発行)

1 部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5 %)

2008 年年ぎめ予約購読料 30,600 円 (送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711 (担当) 三由・山崎

Fax (03) 3815-7802

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) 丹水社 電話 (03) 3561-1323

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)医学書院が保有します。

・ JCS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。